

## 心と命を感じる講演会

去る5月28日(金)に高1高入生を対象に「心と命を感じる講演会」が実施されました。講師の篠原宏明氏は、2010年に次男真矢(まさや)君(当時14歳)を亡くしています。真矢君は「友だちのことをいじめから護れなかった」という内容の遺書を残しての自死でした。親として、子どもを亡くすということがどれほどの悲しみと苦しみか、ましてや自死ということになれば、その心中は察するに余りあるものです。したがって、篠原氏がおっしゃるところの「自死遺族」の方が、講演活動をするというのは非常な精神的困難が伴うわけです。それ故篠原氏の「覚悟と使命感」は並々ならぬものがあるのです。在校生の多くが篠原氏の講演を聴いたことがあります。篠原氏の「心」を是非とも正面から受けとめ、「いじめ」も「いじり」もない環境を作っていってほしいと思います。



## 【コメプラ】

皆さんは、「コメを原料にしたプラスチック＝コメプラ」があることを知っているでしょうか？「コメプラ」は、原料の「7割～3割」にコメが使われているということで、これによって石油系プラスチックの含有量が下がるので、その分CO2の削減につながり、地球温暖化も軽減できるのではないかと期待されているそうです。すでに製品化されていて、スプーンやおちょこなどが売られています。

「コメプラ」は、コメどころの新潟県南魚沼市にある企業が開発・製造しています。開発の目的は、「環境への配慮」ということでもあります。また、「ムダになっている、食品ロスになりかねないおコメを削減する」ということでもあるそうです。コメどころ新潟は、日本酒の蔵元が80以上あり、酒を造る段階でコメを磨くことにより出てしまうコメの粉や、普通に食べるおコメの中でも生産・加工の流通で発生してしまう欠けたおコメとか割れたおコメを「コメプラ」として活用することでムダをなくす、食品ロスを削減しようということなのです。

このように、地球温暖化対策は、実に多岐に渡る方面からのアプローチが可能です。生徒の皆さんの中から、温暖化対策の研究者が将来出て来ることもあるかもしれませんね。

## 五月晴

今年の6月1日は旧暦(陰暦)の4月21日です。そして、6月10日が旧暦5月1日となります。また、6月11日(旧暦5月2日)が「入梅」となっています。現在では、梅雨というと「6月」のイメージですが、本来(旧暦)の梅雨は「5月」ということとなります。通常、気象用語というものは「旧暦」当時に作られています。したがって、本来の「五月晴」は「5月の空の晴れわたること」ではなく、「梅雨の晴れ間」を意味します。同じように「五月雨(さみだれ)」は「梅雨の長雨」のことであり、「五月闇」は「五月雨、すなわち梅雨のころの夜の暗さ」を言うのです。

6世紀～7世紀の隋から見ると「日出ずる国」である日本ですが、日本人は月とともに暮らす民であり、それが最終的に江戸時代の陰暦(天保暦)へと集約されていったようです。気象用語からも様々なことが見えるものですね。

### 【6月の主な行事予定】

1	火	朝礼(放送), 夏服更衣
2	水	保護者対象大学入試結果報告会(14:00 / オンライン), 学級PTA(15:15 / オンライン)
3	木	スポーツテスト(高校生 12:30 登校)
7	月	<b>高3</b> 大学入学共通テスト模試①
8	火	<b>高3</b> 大学入学共通テスト模試②(4限から授業)
16	水	<b>高1</b> 修養(5・6限)
17	木	<b>高3</b> 修養(5・6限)
22	火	期末試験1週間前, 「PTAフォーラム」(15:00 / 中学棟地下ホール)
29	火	期末試験①
30	水	期末試験②

### 【おまけ】

藤嶺カフェ入口の扉にお知らせが貼ってあります。それは新メニュー「爆弾おにぎり」についてです。チラシによると「総重量 750g」「390円」というおにぎりの域を超えていて、なおかつ「具材は食べてのお楽しみ」というドキドキ感！これは1度食べてみるしかないですね!?!?

※これを読んでくれた生徒先着1名に「爆弾おにぎり」をご馳走します！希望者は、教頭林まで!!!!

